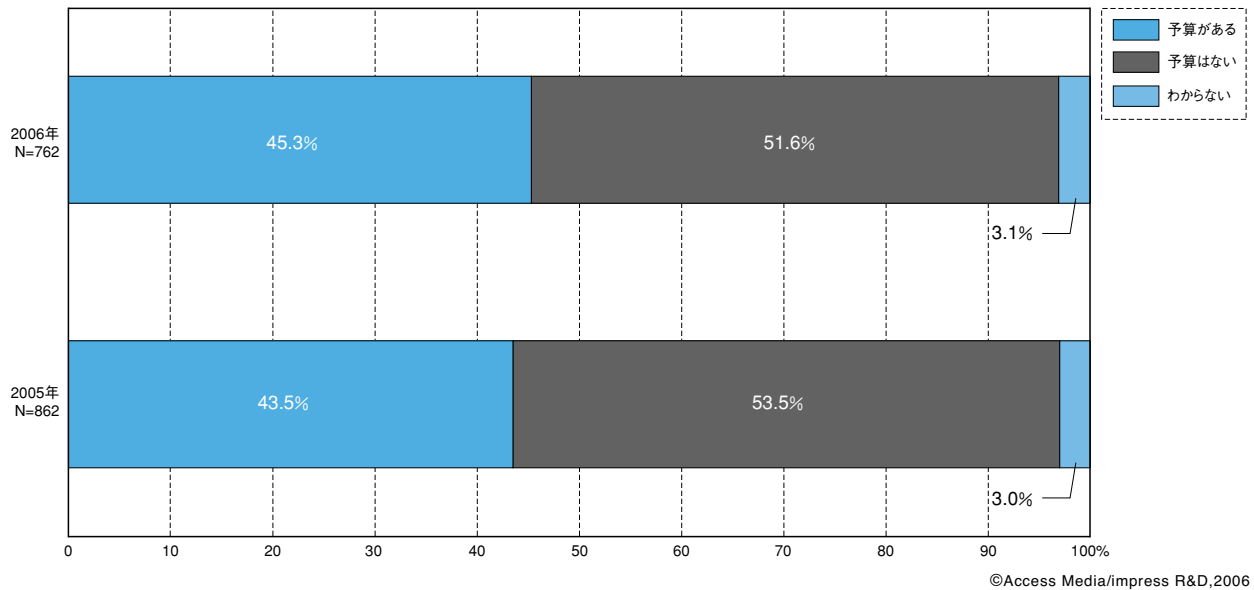


運用コスト

ウェブサイト予算がある企業45.3%、ない企業51.6%

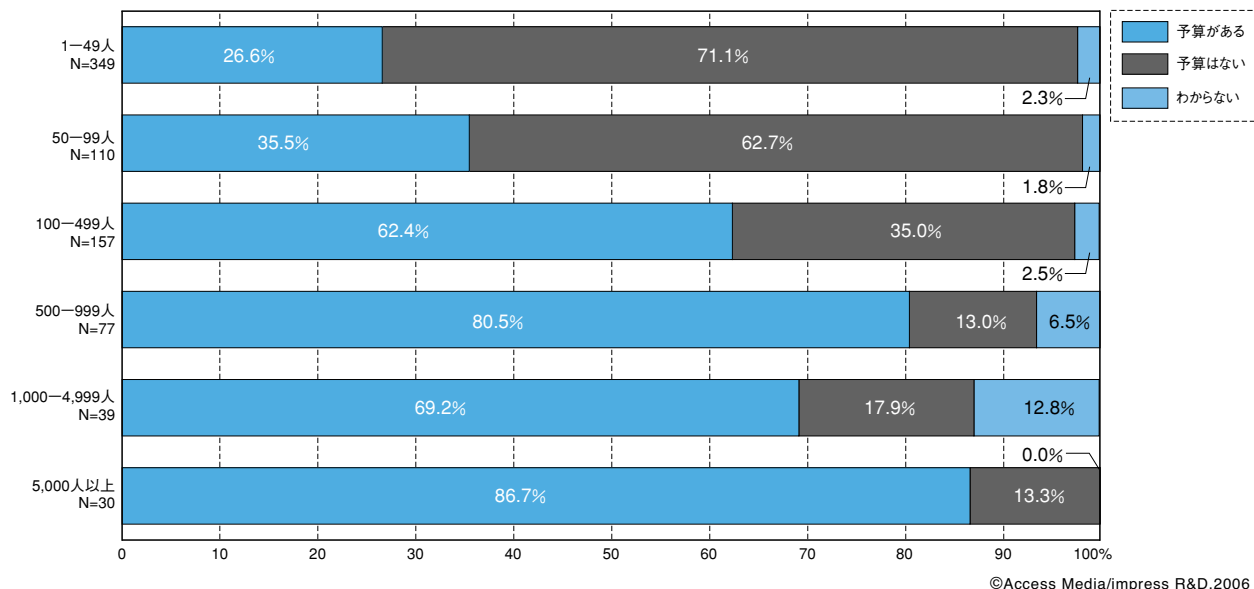
資料3-6-3 ウェブサイトの予算有無 [2005年-2006年]



ウェブサイトの予算は、「予算はない」(51.6%)が「予算がある」(45.3%)を上回っている。社内の担当者が管理できる程度に収め、ウェブサイト予算は、データセンターやレンタルサーバーなどの運用管理が大部分であるとされる。

大規模企業ほどウェブサイトの予算を取る傾向

資料3-6-4 ウェブサイトの予算有無 [従業員規模別]

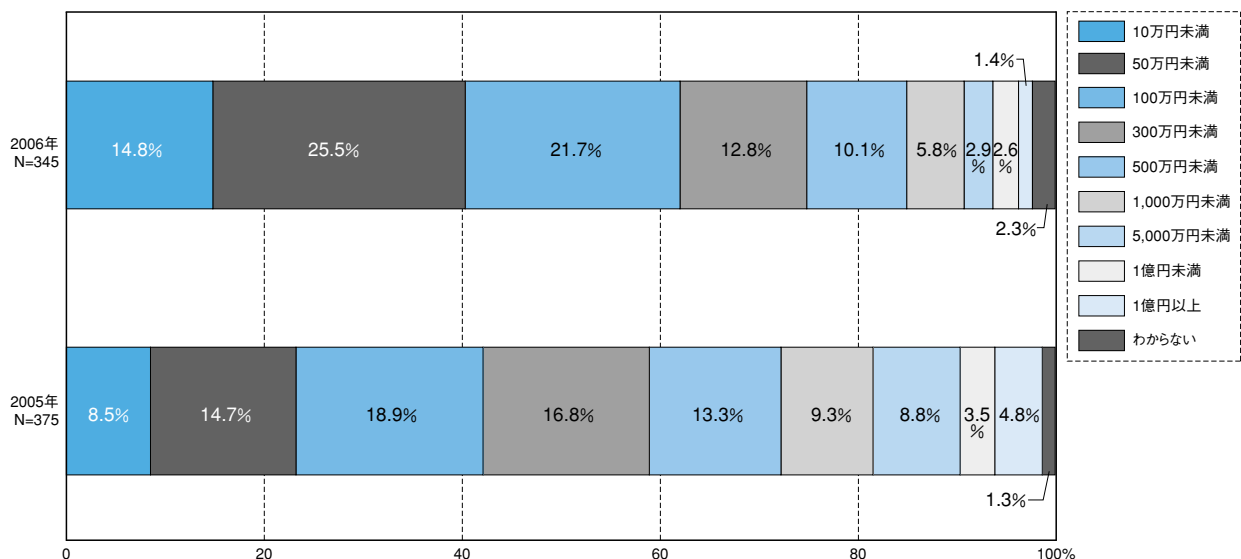


従業員規模別で見ると、大規模になるほど「予算がある」比率が高くなる。「製造業」「サービス業」といった業種が多く、商品・サービスが紹介される頻度が高いことやIR情報など企業の情報開示としての重要な役割を担うという意識が高いことなどから、ウェブサイト運用・管理の予算を取っているものと思われる。

運用コスト

年間コストは100万円未満が62.0%を占める

資料3-6-5 ウェブサイトの年間コスト [2005年-2006年]

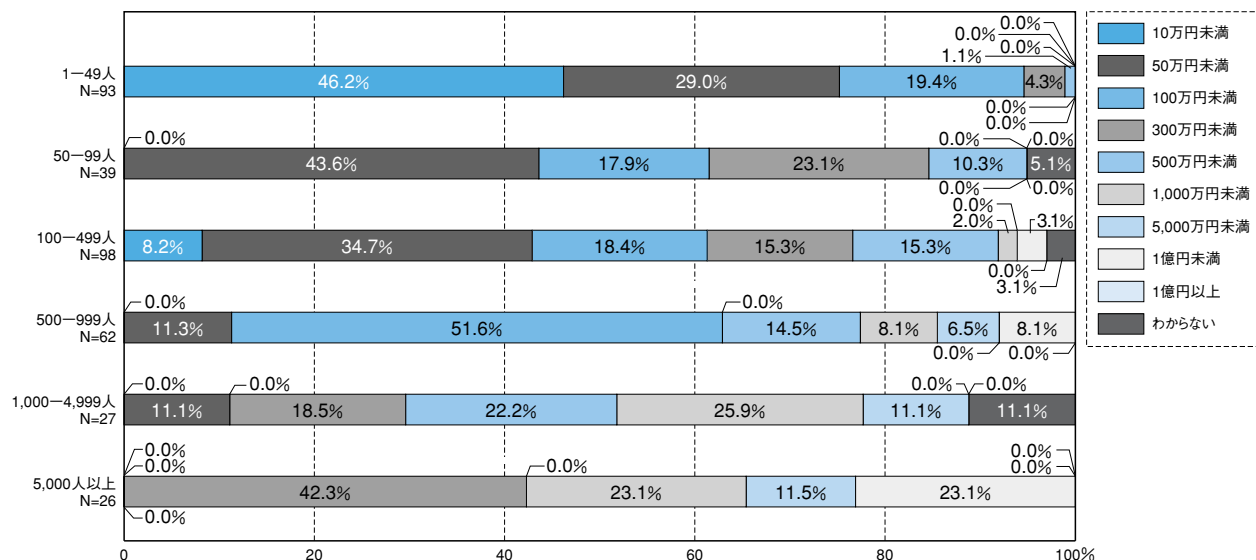


©Access Media/impress R&D,2006

ウェブサイトの年間予算があると回答した345サンプルの年間コストは、100万円未満を合算すると62.0%と約6割を占め、2005年の4割と比較しても、2006年は全体的にコストが抑え気味である。ウェブサイトの初期投資が完了し、運用コストのみになったとも考えられる。

小規模は年間コストに明確な区切り、大規模は分散

資料3-6-6 ウェブサイトの年間コスト [従業員規模別]



©Access Media/impress R&D,2006

大規模ほど年間コストは高くなる。1-49人では、「10万円未満」、50人以上499人以下では「50万円未満」、500人以上では「100万円未満」と明確に区切られており、運用・管理費といった一定のコストであることが推測される。一方、1,000人以上になるとコストは分散され、業態によって予算の取り方が異なると思われる。



## [インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ [iwp-info@impress.co.jp](mailto:iwp-info@impress.co.jp)